

Dr. James

ジェイムズ・ルービン博士

Stony Brook, The State University of New York 教授

H. Rubin

“The Train that Ran Through Monet’s Garden”

(モネとモネを取り巻いていた世界との関係について、アンリ・ベルクソン哲学との同時代性にも言及しつつ、《太鼓橋》や《睡蓮》を事例に明らかにする。)

6/20 (月)

16:10-17:40

京都工芸繊維大学松ヶ崎キャンパス
東構内デザイン・建築学系

東1号館2階E-121教室

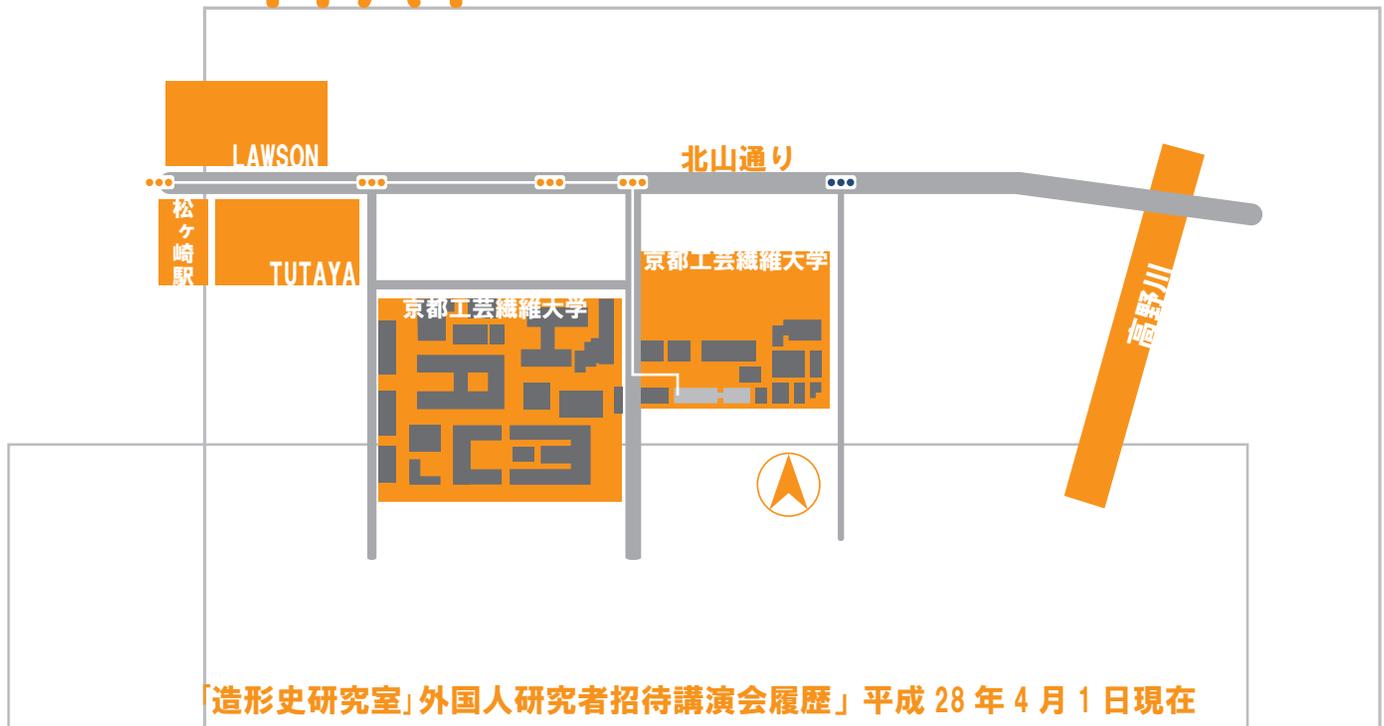
使用言語：英語
交通案内：地下鉄(JR京都駅から国際会館行、
または阪急烏丸駅下車、四条駅から国際会館行)
松ヶ崎駅下車東へ徒歩20分
主催：京都工芸繊維大学造形科学域デザイン
・建築学系造形史研究室
後援：日仏美術学会
問い合わせ先：t-nagai@kit.ac.jp

講師紹介

イエール大学 (B.A)、パリ大学(license-ès-lettres)、
ハーヴァード大学(PhD)で学ぶ。19世紀フランス前衛美術の
歴史、理論、批評を専門とし、文化史、芸術、政治、哲学な
どの諸分野を越境する学際的研究に取り組む。著書に、
Realism and Social Vision in Courbet and Proudhon (1981);
Manet’s Silence and the Poetics of Bouquets (1994); Courbet,
Art and Ideas, (1997); Impressionism, Art and Ideas (1999);
Impressionist Cats and Dogs: Pets in the Painting of Modern
Life (2003); Impressionism and the Modern Landscape:
Productivity, Technology, and Urbanization from Manet to Van
Gogh (2008); Manet: Initial M, Hand and Eye (2010); How to Read
Impressionism: Ways of Looking (2013); and the edited book, Rival Sisters:
Art and Music at the Birth of Modernism, 1815-1915 (2014)など。



MAP



「造形史研究室」外国人研究者招待講演会履歴」平成 28 年 4 月 1 日現在

テキサス大学教授、リチャード・シフ (Richard Shiff) 2001年9月22日 (土) 3:00~5:00pm

京都工芸繊維大学工芸学部造形工学科1号館大学院会議室

演題: 「モダン・アートにおけるデジタル体験 (Digital Experience in Modern Art)」 (英語)

パリ第1大教授、ジャン・クロード・レーベンシュテイン (Jean-Claude Lebensztejn) 2004年7月1日 (木) 2:00~3:30pm

京都工芸繊維大学工芸学部造形工学科1号館大学院会議室

演題: 「パレルゴンとマニエール (Parergon et maniere)」 (仏語)

2004年7月2日 (金) 2:00~3:30pm

京都工芸繊維大学工芸学部造形工学科1号館大学院会議室

演題: 「セザンヌのエチュード (Étude cézannienne)」 (仏語)

セントラル・イングランド大学助教授、ジェラルド・チプリアーニ (Gerald Cipriani) 2005年6月29日 (水) 3:00~6:00pm

京都工芸繊維大学工芸学部造形工学科1号館大学院会議室

演題: 「メルロ・ポンティ、セザンヌ、可視性の「場所」

(Merleau-Ponty, Cézanne and the Basho of the Visible)」 (英語)

ニューヨーク大学教授、リンダ・ノックリン (Linda Nochlin) 2009年10月22日 (木) 4:00~6:00pm

京都工芸繊維大学工芸学部造形工学科1号館大学院会議室

演題: 「ルイーズ・ブルジョワ

(Old Age Style: Late Louise Bourgeois)」 (英語)

プリンストン高等研究院歴史研究科教授、イヴ=アラン・ボワ (Yve-Alain Bois) 2010年9月7日 (火) 4:00~6:00pm

京都工芸繊維大学60周年記念館1階ホール

演題: 「セザンヌとマティス (Cézanne et Matisse)」 (仏語)

広州美術学院教授、邵宏 (Shao Hong) 2015年5月11日 (月) 2:30~4:00pm

京都工芸繊維大学工芸学部造形工学科東1号館1階E111教室

演題: 「モダニズム以前の西洋美術に於ける東洋的要素

(Some Oriental Elements in Western Art before Modernism)」 (英語)

オルセー美術館絵画部門主任学芸員、イザベル・カーン (Isabelle Cahn) 2015年6月12日 (金) 5限4:10~5:40pm

京都工芸繊維大学60周年記念館1階ホール

演題: 「オルセー美術館に於ける展示、保存、修復

(Exhibit, Conserve, Restore in the Orsay Museum Paris)」 (英語)